

令和7年度 公開講座

イルを手がしよう!!

~ 予防方法を理学療法士がお伝えします ~

フレイルとは…

加齢や病気によって身体的・精神的なさまざまな機能が 徐々に衰え、健康な状態と介護が必要な状態との 中間地点にある状態をいいます。



日時

令和7年**11月2日** 10:00~11:30

富丘交流センター 集会室 富士宮市青木300-1

内容

- 講演 (30分)
- 運動実演 (40分)
- 質疑応答
- 個別相談など

講師

演: 庄司 陽介 (理学療法士)

運動実演:渡邉 聖斗 (理学療法士)







[主催] 公益社団法人 静岡県理学療法士会 後援 富十宮市



りがく りょうほうし

理学療法士は、 身体づくりと生活動作の事門家です。

ケガや病気などで身体に障がいのある人に対して、ケガ や病気の回復を促し、起きる、立つ、歩くなどの基本と なる動作の改善や維持を目指し、社会や日常生活に戻る までを支援する役割を担います。

関節可動域の拡大、筋力強化、麻痺の回復、痛みの軽減 など運動機能に直接働きかけ、さらに動作練習、歩行練習 などを行い日常生活に必要な動作の改善や向上を支援し、 日常生活の自立を目指します。

静岡県理学療法士会とは

静岡県理学療法士会は、理学療法士が集う職能学術団体です。障がいのある人もない人も、あらゆる県民の健康と幸福を実現するために、社会の一員として環境づくりをサポートする事業を行っております。昭和44年に設立され、平成21年に一般社団法人に移行、平成29年に静岡県より公益社団法人に認可された団体です。

さまざまな取り組みを行っています

静岡県理学療法士会では、高校野球、シニアサッカーなどのスポーツ 現場でのメディカルサポート活動、県民の皆様に対する介護予防や 健康増進に関する公開講座の開催、認知症や腰痛・膝痛などの予防を 目的とした介護予防キャラバンの開催、さらには出産後の女性のための 骨盤ケア教室や勤労者の腰痛予防などの健康管理に貢献する産業理学 療法など、様々な分野で活動を行っております。

















